

講堂主催者 災害時アナウンス原稿

①地震発生中

「座席の高さより頭が低くなるようかがんで、係員の指示があるまでその場から動かないください。繰り返します～」

②地震発生の知らせ(揺れが収まってから)

「ただいま大きな地震が発生いたしました。現在、係員が施設内の安全確認を行っております。余震発生の可能性もあるため、ご来場のお客様は身の安全を確保し、係員の指示があるまでその場にて待機してください。繰り返します～」

③火災発生～避難誘導の知らせ

「お知らせします。只今、建物内〇〇より火災が発生しました。これよりお客様を順次避難誘導いたします。客席扉にいる係員の指示に従い、どうか慌てずに移動してください。繰り返します～」

※カゲマイクを使用してアナウンスする際は、身の安全を確保するようにしてください。

- ・マイクが使用できない(災害時は非常放送に切り替わることがあるため)
- ・マイクまで距離がある
- ・マイク周辺が危険な状態である

など、カゲマイクの使用が危険であると判断される場合は、下手袖の拡声器もしくは拡声なしで客席へアナウンスしてください。